

連合「なんでも労働相談ダイヤル」 ☎ 0120-154-052
2018年3月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,286件の相談が寄せられた。年代別では50代から70代の中高齢者からの相談が前年同月と比べて、件数・割合ともに増加し、雇用形態別では、パート、契約社員、派遣社員など非正規雇用で働く人からの相談が、全体の半数を超えた。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(188件・14.6%)が最も多く、上位5位までは前年同月と内容・順位が同様となり、その中で「退職金・退職手続」(100件・7.8%)、「年次有給休暇」(73件・5.7%)が件数・割合ともに増加した。
- 具体的な相談では、「店長として働いているが、長時間労働、休暇が取得できなく体調を崩した。退職したいが、オーナーや従業員から無責任だと責めるメールが入ってくる。家族は、早く辞めてほしいと言うが、どうしたら退職できるか。」「2月に口頭で3月末で退職の申し出を行い、了承を得ていたが、今になって引継ぎが出来ないので考え直して欲しいと言われた。退職できないのか。」「入社して3年になるが有給休暇が貰えない。会社はパートには無いと言っているが、法的に正しいのか。」などが寄せられた。

		2018年				2017年			
集計対象期間		3月1日～3月31日				3月1日～3月31日			
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,286				1,309			
報告(本部・地方)数		48				48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合			
性別 (未報告除く)	男性	709	55.5%	男性	729	55.7%			
	女性	569	44.5%	女性	580	44.3%			
年代 (不明除く)	10代	7	0.7%	10代	8	0.8%			
	20代	115	11.4%	20代	111	11.3%			
	30代	203	20.1%	30代	217	22.1%			
	40代	310	30.6%	40代	324	33.1%			
	50代	249	24.6%	50代	218	22.2%			
	60代	104	10.3%	60代	88	9.0%			
雇用形態 (不明除く)	正社員	593	49.9%	正社員	655	53.0%			
	パート	207	17.4%	パート	215	17.4%			
	アルバイト	61	5.1%	アルバイト	58	4.7%			
	派遣社員	69	5.8%	派遣社員	50	4.0%			
	契約社員	151	12.7%	契約社員	156	12.6%			
	嘱託社員	21	1.8%	嘱託社員	13	1.1%			
	臨時・非常勤職員	11	0.9%	臨時・非常勤職員	13	1.1%			
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	156	17.4%	サービス業(他に分類されないもの)	154	15.8%		
	2位	医療・福祉	154	17.2%	製造業	152	15.6%		
	3位	製造業	126	14.1%	医療・福祉	143	14.7%		
	4位	卸売・小売業	109	12.2%	卸売・小売業	122	12.5%		
	5位	運輸業	88	9.8%	運輸業	97	10.0%		
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	188	14.6%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	178	13.6%		
	2位	解雇・退職強要・契約打切	144	11.2%	解雇・退職強要・契約打切	167	12.8%		
	3位	雇用契約・就業規則	130	10.1%	雇用契約・就業規則	136	10.4%		
	4位	退職金・退職手続	100	7.8%	退職金・退職手続	89	6.8%		
	5位	年次有給休暇	73	5.7%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	66	5.0%		
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	58	5.4%	新聞・雑誌	52	4.8%			
	ラジオ・テレビ	39	3.6%	ラジオ・テレビ	31	2.9%			
	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	138	12.8%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	133	12.4%			
	ホームページ	551	51.1%	ホームページ	544	50.7%			
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	11	1.0%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	16	1.5%			
	紹介(労基署等)	83	7.7%	紹介(労基署等)	63	5.9%			
その他	198	18.4%	その他	235	21.9%				

【参考】2018年3月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 73件